

# 宮の森

方針 豊かな遊びを通して、生活する力・遊ぶ力・考える力・楽しむ力を育む

目標 ・毎日が楽しい子ども  
・自分もみんなも大好きな子ども  
・のびのびと表現できる子ども

## 園庭がまた少し変わりました♪

園庭にのんびりとどまって過ごせる場所を作りたいと1級建築士の井上さんに相談したところ、このような素敵な居場所を提案してもらい、先日のワークシ



ョップで作りました。高さは180センチあります。(出来た直後、「蜘蛛の巣(そう呼んでいる遊具があります)よりも低いね」と言った子がいました。測ったわけではないのに下からみた感覚でわかったようです。)



出来上がったらさっそく上に登ってみたい!と挑戦する子がたくさんいました。どこから登りやすいか?他の子はどんな方法で登っているか?など試行錯誤をしながら自分自身の力で登ります。心と体と頭をフルに使って頑張る姿が素敵です。身体の大い小さいではないところも興味深いところです。(実際のところ大人が登ろうとしてもかなり難しいです。保護者の方もぜひお試しください!)

今回はワークショップに加えて、こども園つみきの職員と合同研修も行いました。人間の脳の発達や子どもにとっての遊びの意味と重要性など様々な視点から保育の環境について学びました。

中でも印象に残ったのは、登れる子=すごいのではないこと。「すごい」の言葉を発するには注意が必要ということです。子どもは大人の言葉に影響されやすく、期待に応えようと無理をして、判断を誤ってしまうことがあるそうです。特に高いところに登る挑戦をするときは、子ども自身が「怖いから(今日は、今は)やめる」と途中でやめることが危険を回避することにつながります。

高いところは怖いから登らないという子もいます。それもまた尊重されるべきことです。その子にとって登るのは今じゃないだけ、そのうち挑戦したくなる日が来るかもしれません。そしてこの台の下、ちょっと囲まれた感じが落ち着く、とても心地いい場所になっています。下でも上でも登っても登らなくても、その子のその時心地いいと感じる場所でたくさん遊んでほしいな~と願っています。

## 8月の行事

- 4日(金) 研究会園見学
- 5日(土) 研究会園見学、保育研究会(13時~)
- 7日(月) 七夕まつり(プリントをご覧ください)
- 28日(月) えいご(3~5才児)
- 29日(火) 避難訓練
- 31日(木) 1~2才遠足(1~2オクラスはお弁当です)



8/5(土)は保育研究会開催のため、可能な方は家庭保育にご協力をお願いします

## 保育研究会に来てみませんか?

8/5(土)13時から福祉センターを会場に保育研究会を行います。厚真町2園が取り組んでいる環境整備の紹介や、保育の安全に詳しい講師の方の講演などがあります。保護者の方も参加可能ですので、よろしければぜひ足を運んでみてください。17時までの開催ですが、一部のみお聴きいただくことも出来ます。

## いきものは友だち



園庭に植えたイネや野菜がすくすくと成長中です。水やりをしたり、花が咲いてだんだん大きくなる実に気付いて発見を伝えてくれる子もいます。

植物の周りに集まる虫

も子ども達にとっては格好の遊び相手です。形や動きをじっと見て面白いと感じたり、実際に触って力加減を知ったりすることは体験してこそわかることですね。



## 昆虫原画展開催中です

もみじぐみ前の廊下からホールにかけての壁面にかぶとむしの図鑑の原画を飾っているのをご存知でしょうか。とても緻密で優しいタッチの素敵な絵です。部屋で夏の昆虫を飼育中の大きいクラスの子はもちろん、小さいクラスの子ども達もじっと見つめる姿があります。8/10まで展示していますのでまだの方はぜひ見てみてください。



腕にのせたクワガタを愛しそうに見つめるステキな姿